

# 体験の風をおこそうさんべでミニ四駆体験

## 1 趣 旨

- 親子で製作活動に取り組むことを通して、「ものづくり」の楽しさを知るとともに、作ったものを使って実際に遊ぶ楽しさを体験することで、体験活動への興味・関心を高める。
- 親子で一緒に活動することで、親子活動の楽しさを知る。
- 体験活動に興味・関心をもち、以降も体験活動をしたいという意欲をもつ。

## 2 主 催

国立三瓶青少年交流の家

## 3 協 力

HOBBY SHOP 地球堂模型

## 4 期 間

- ①令和5年6月17日(土)～18日(日) <1泊2日>
- ②令和5年7月1日(土)～2日(日) <1泊2日>

## 5 会 場

国立三瓶青少年交流の家

## 6 参加対象

主として小学生3～6年生とその家族(低学年から参加可能)

## 7 募集定員

各回100人程度(35家族程度)

## 8 内容・日程

1日目	13:30	14:00	14:30	17:30	19:00	20:30	22:30
	受付	はじめの会	I オリジナルミニ四駆を作ろう!! ～レースに向け、自分だけのミニ四駆を完成させよう!～	夕食・入浴	II 選択活動 ①ミニ四駆改造・コース体験 ②自主活動 ■ゆっくり過ごす(交流の家 所内) ※ 他団体の利用によっては、カブラやバドミントンも可能。 ■天体観察会(三瓶自然館サヒメル) ※ 各自サヒメルに予約(事前予約制)	就寝準備	就寝

2日目	6:30	7:00	7:30	8:40	9:00	～	11:30	11:50
	起床	清掃	朝食	退所点検	III さんべミニ四駆カップ!! ～ミニ四駆を速く走らせ、仲間と速さを競い合おう!～		おわりの会	解散

## 9 参加経費

中学生以上 2,210 円、小学生 2,120 円、3 歳以上の幼児 1,800 円（食事代 2 食分、シーツ等洗濯料、保険料、その他必要経費）

- 教材費 4,000 円／1 セット（改造パーツ・単 3 乾電池 2 本含）が別途必要です。
- 1 台につき、単 3 乾電池 2 本を使用するので、事前に多めの準備をお願いします。
- 1 日目、2 日目の昼食希望の家族は、その旨を事前にお知らせください。  
（中学生以上 750 円、小学生 720 円、3 歳以上の幼児 500 円）

## 10 携行品

着替え、寝間着、タオル、洗面用具（シャンプー・石けん・歯ブラシ等）、健康保険証、マスク（食堂で必要）、体温計、乾電池、その他必要と思われる物

## 11 申込み方法

交流の家ホームページの「Web 申込みフォーム」から申し込みください。また、チラシの「申込書」に必要事項を記入の上、FAX、メールや郵送で申し込むことができます。

## 12 申込み締切

- ①令和 5 年 6 月 2 日（金）15 時必着
- ②令和 5 年 6 月 23 日（金）15 時必着

## 13 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、中止になるときがあります。
- (2) 事前に交流の家ホームページの「新型コロナウイルス感染症への対応について（お願い）」を確認いただき、御理解の上お申し込みください。
- (3) 個人情報とは、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物については、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む。）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物については、本人や保護者から削除依頼を受けたときは速やかに削除します。ただし、印刷物等については、対応できかねるので御了承ください。

- (4) 本事業の参加をキャンセルするときは、事業開催日初日の 4 日前【①6 月 13 日（火）、②6 月 27 日（火）】の 15 時までに電話で連絡ください。

それ以降のキャンセルについては、キャンセル料として食事代金の 30% を徴収します。キャンセル料は、本事業で当所（食堂）が提供する全ての食事が対象となります。キャンセル料の支払方法は、現金書留のみとし、その際の発送料金等も負担いただくので、御了承ください。

〒694-0002 島根県大田市山口町山口 1638-12  
TEL (0854) 86-0319 FAX (0854) 86-0458  
国立三瓶青少年交流の家「さんべでミニ四駆体験」係

担当 其山 佳裕、田村 徹平